

令和 00 年分所得税青色申告決算書 (一般用)

この青色申告決算書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住 所			フリガナ氏 名			事務所所在地		
事業所所在地			電 話 番 号	(自 宅) (事業所)		氏 名 (名称)		
業 種 名	屋 号		加 入 団 体 名			電 話 番 号		

令和 年 月 日 損 益 計 算 書 (自 00 月 00 日 至 00 月 00 日) 整理番号 00000000

提出月 (令和五年分以降用)	科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
	売上(収入)金額 (雑収入を含む)	①	消耗品費	⑰	貸倒引当金	⑳
	期首商品(製品)棚卸高	②	<交付要件> 直近事業年度の売上総利益率が、前年と比較して10%以上減少していること R6年 売上総利益率(%) = (⑳差引金額 ÷ ①売上金額) × 100 R7年 売上総利益率(%) = (⑳差引金額 ÷ ①売上金額) × 100 ※売上総利益率(%)の減少率(R6年売上総利益率からR7年売上総利益率を引いたもの)が、 10%以上15%未満減少している場合・・・支援金5万円 15%以上減少している場合・・・支援金10万円			
	仕入金額(製品製造原価)	③				
	小 計 (②+③)	④				
	期末商品(製品)棚卸高	⑤				
	差引原価 (④-⑤)	⑥				
	差 引 金 額 (①-⑥)	⑦	経 費			
	租 税 公 課	⑧	雑 費	㉑		
	荷 造 運 賃	⑨	計	㉒		
	水 道 光 熱 費	⑩	差 引 金 額 (⑦-㉒)	㉓		
	旅 費 交 通 費	⑪				
	通 信 費	⑫				
	広 告 宣 伝 費	⑬				
	接 待 交 際 費	⑭				
	損 害 保 険 料	⑮				
修 繕 費	⑯					

令和 07 年分収支内訳書 (一般用)

(あなたの本年分の事業所得又は雑所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。)

この収支内訳書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

提出用

令和 年 月 日

「営業等」又は「雑(業務)」のいずれかを選択してください。

営業等 雑(業務)

(白 月 日 至 月 日)

整理番号

○給料賃金の内訳

科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
収 入		旅 費 交 通 費 ②	
売上(収入)金額 ①		通 信 費 ③	
家 事 消 費 ②			
その他の収入 ③			
計 (①+②+③) ④			
期首商品(製品)棚卸高 ⑤			
仕入金額(製品製造原価) ⑥			
小 計 (⑤+⑥) ⑦			
期末商品(製品)棚卸高 ⑧			
差引原価 (⑦-⑧) ⑨			
差 引 金 額 (④-⑨) ⑩			
給 料 賃 金 ⑪			
外 注 工 賃 ⑫			
減 価 償 却 費 ⑬			
貸 倒 金 ⑭			
地 代 家 賃 ⑮			
利 子 割 引 料 ⑯			
租 税 公 課 ⑰			
荷 造 運 賃 ⑱			
水道光熱費 ⑲			

<交付要件>

直近事業年度の売上総利益率が、前年と比較して10%以上減少していること

R6年

売上総利益率(%) = (⑩専従者控除前の所得金額 ÷ ①売上金額) × 100

R7年

売上総利益率(%) = (⑩専従者控除前の所得金額 ÷ ①売上金額) × 100

※売上総利益率(%)の減少率(R6年売上総利益率からR7年売上総利益率を引いたもの)が、
10%以上15%未満減少している場合・・・支援金5万円
15%以上減少している場合・・・支援金10万円

○事業専従者の氏名等※

氏 名 (年 齢)	続 柄	従 事 月 数
(歳)		月
(歳)		
(歳)		
延べ従事月数		

※ 雑所得の金額の計算において、事業専従者控除を受けることはできません。

【税務署整理欄】

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	